別記第１号様式（第７条関係）

岩国　 ・　 周防大島　 ・ 　和木

新築 ・ 改修

※上記は申請者記載不要

住宅環境改善支援事業補助金交付申請書

　　 　 　　年　　月　　日

山口県知事　様 郵便番号

　　 　申請者　住 所

ふりがな

　 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　 氏 名

（電話番号　　　　　　 　　　　　）

年度において、住宅環境改善支援事業補助金の交付を受けたいので、山口県補助金等交付規則第３条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

　また、本件申請書類に含まれる種々の個人情報につき、県が本事業に関する各種連絡、調査、分析のために利用することを承諾します。

　申請者及び同居家族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員でないことを確約します。

記

１　補助金交付申請額　　　　　　 　　　　　　　　円

　　　※別紙１｢工事内容一覧表｣の｢補助金申請額Ⓔ｣の金額を記載すること。

２　居住人数　　　　人（申請者含む）

３　工事内容等（区分欄は、住宅改修又は住宅新築のいずれかを○で囲むこと。）

（１）工事内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 工事種別 | 設置箇所数・台数 | 工事部屋数 |
| 住宅  改修  ・  住宅  新築 | サッシ設置 | 箇所 | 室 |
| エアコン設置 | 台 | 室 |

　※　詳細は、別紙１「工事内容一覧表」に記載すること。

（２）新築住宅の所在地等（住宅新築に限る）

|  |  |
| --- | --- |
| 新築住宅の住所 | 入居予定時期 |
|  |  |

４　他の助成等（該当する□にチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 本事業の活用状況 | 本事業を活用したことがあるかどうか。  　□　今回はじめて活用する  　□　以前活用し、補助金を受けたことがある  　　　→　以下について記入してください。  　　　　◆これまでに受領した補助金額　　　　　　　　　円  　　　　　（３０万円に達していれば申請できません。）  　　　　◆本事業により実施した箇所数等  　　　　　　サッシ設置　　　箇所、　エアコン設置　　　台  　　　　　（箇所数等の上限に達していれば申請できません。） |
| 国の住宅防音工事の対象 | 工事を行う住宅は、国（中国四国防衛局）による住宅防音工事の助成対象住宅かどうか。  　□　対象住宅ではない  　□　対象住宅である（助成済み・今後助成見込み）  　　　→　申請できません |
| 他の助成制度  の活用 | 申請する工事について、県及び所在市町の他の助成等（助成金、補助金などの金銭給付の一切）を受けているか。  □　受けていない、受ける予定はない  □　受けている　→　申請できません |

５　添付書類

(1)　申請者の住民票の写し（世帯全員、続柄の記載のあるもの）

(2)　対象住宅の所有者がわかる書類（登記事項証明書、固定資産税納税通知書等）

なお、建物の所有者が親族者の場合、親族関係がわかる書類（戸籍謄本等）

※住宅新築の場合は不要

※第３条第２項の規定が適用される場合は、空き家バンク制度を利用したことを市町長が証明する書類、対象住宅の所有者からエアコン設置工事の承諾を得たことを証する書類及び対象住宅の賃貸契約書の写しを添付すること。

(3)　県税及び市町税のうち個人住民税について滞納がないことがわかる証明書（納税証明書等）

(4)　別紙１「工事内容一覧表」

(5)　別紙２「作動状況確認書兼工事見積書」（住宅新築の場合は、工事請負契約書等の新築に係る契約書の写しを添付すること。）

(6)　住宅位置図及び施工箇所図（住宅の位置図及び住宅の間取り・施工箇所の位置等がわかるもの。別紙１｢工事内容一覧表｣に記載する施工箇所を図示すること。）

　　 なお、住宅新築の場合は、設計書、仕様書等の写し（新築の内容がわかるもの）

(7)　工事前の施工箇所の現場写真（住宅の全景及び施工箇所）

(8) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

**補助金アンケート***※今後の補助金の積極的な活用に向け、ご協力をお願いします*

当補助金を知ったきっかけは何ですか（複数回答可☑）

　□ 県広報(ＨＰ等)　　□ 市町広報(ＨＰ・広報誌等)　　□ 補助金ポスター

　□ 補助金チラシ(市町広報誌折込)　□ 補助金チラシ(地域情報誌折込)

　□ 地域ケーブルテレビ広告　　　　□ 親族・知人等からの紹介

　□ 販売店・工務店からの紹介　　　□ その他(　　　　　　　　　　　　 )

【留意事項】住宅環境改善支援事業補助金交付要綱に定める補助基準

○補助対象工事箇所数等の上限

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象工事 | 補助対象工事箇所・台数（上限） | | | |
| 居住人数１人  の住宅 | 居住人数２人  の住宅 | 居住人数３人  の住宅 | 居住人数４人  以上の住宅 |
| １室まで | ２室まで | ３室まで | ４室まで |
| サッシ設置 | ２箇所まで | ４箇所まで | ６箇所まで | ８箇所まで |
| エアコン設置 | １台まで | ２台まで | ２台まで | ２台まで |

注１）サッシ設置は、新築住宅に対する断熱能力を有するサッシの設置のほか、既存の断熱能力を有しないサッシを、断熱能力を有するサッシへと交換する場合（既存の断熱能力を有しないサッシに、断熱能力を有するサッシを重ねて設置する場合を含む。）を対象とする。

注２）既存のサッシが断熱能力を有している場合は、原則として設置後１０年以上が経過し、機能が低下している場合において対象とする。

注３）エアコン設置は、新規設置のほか、既存エアコンの交換設置の場合は、原則としてエアコン設置後６年以上が経過し、機能が低下している場合において対象とする。

注４）サッシ及びエアコンのいずれも設置工事を伴わない場合は対象外とする。

注５）断熱能力を有するサッシとは、JIS規格における複層ガラスを使用したサッシ（同等以上の性能を有するサッシを含む。）とする。

注６）第３条第２項の規定が適用される場合は、サッシ設置は対象外とする。

○規格別の補助金額の上限

（１）サッシ設置（交換：既存住宅のサッシ交換の場合）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象工事 | 規格 | １箇所当たり補助金額（上限） |
| サッシ設置  （交換） | サッシ面積0.9㎡未満 | ２７，０００円／箇所 |
| サッシ面積0.9㎡以上1.6㎡未満 | ４４，０００円／箇所 |
| サッシ面積1.6㎡以上3.0㎡未満 | ６４，０００円／箇所 |
| サッシ面積3.0㎡以上 | ９９，０００円／箇所 |

（２）サッシ設置（新設：住宅新築の場合）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象工事 | 規格 | １箇所当たり補助金額（上限） |
| サッシ設置  （新設） | サッシ面積0.9㎡未満 | １０，０００円／箇所 |
| サッシ面積0.9㎡以上1.6㎡未満 | ２０，０００円／箇所 |
| サッシ面積1.6㎡以上3.0㎡未満 | ３０，０００円／箇所 |
| サッシ面積3.0㎡以上 | ５０，０００円／箇所 |

（３）エアコン設置（新設及び交換）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象工事 | 居室の広さ | 規格 | １台当たり  補助金額（上限） |
| エアコン設置 | ６畳以下 | 冷房能力2.2kw | ４１，０００円／台 |
| ８畳以下 | 冷房能力2.5kw | ５０，０００円／台 |
| １０畳以下 | 冷房能力2.8kw | ５５，０００円／台 |
| １０畳を超える | 冷房能力3.6kw以上 | ６３，０００円／台 |

注）エアコン設置は、設置する居室の広さに応じたエアコンの規格を限度とし、規格に応じた補助金額を限度とする。

別紙１「工事内容一覧表」（第１面）

１　サッシ設置工事の内容（断熱能力を有するサッシ設置に限る。）

（住宅新築の場合は、工事見積額、既存サッシ設置年は記載不要。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工  番号 | 規格  （サッシ枠寸法） | 規格（サッシ枠面積） | 工事見積額  （税込み） | 補助金申請算定用金額 | 既存サッシ設置年 |
| サッシ  ① | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ② | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ③ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ④ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ⑤ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ⑥ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ⑦ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| サッシ  ⑧ | 幅　　　　　 ｍ | □　0.9㎡未満 | 円 | 円 |  |
| □　0.9㎡以上1.6㎡未満 |
| 高さ 　　　　ｍ | □　1.6㎡以上3.0㎡未満 |
| □　3.0㎡以上 |
| 合計 | | | Ⓐ　　　円 | Ⓑ　　　円 |  |

注）１　「工事見積額」は、設置箇所ごとの工事費を記載し、工事見積書の額と整合をとること。

注）２　「補助金申請算定用金額」は、工事見積額と１箇所当たりの補助金上限額とを比較して、低い方の額を記載すること。合計欄は３０万円を超える場合でもそのまま合計額を記載すること。

注）３　住宅新築の場合は、「工事見積額」及び「既存サッシ設置年」は記載不要。「補助金申請算定用金額」は１箇所当たりの補助金上限額を記載すること。

注）４　空き家バンクを利用した家屋（第３条第２項）の場合、サッシ設置は対象外になること。

別紙１「工事内容一覧表」（第２面）

２　エアコン設置工事の内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工番号 | 規格（能力） | 工事見積額  （税込み） | | 補助金申請算定用金額 | 設置する  部屋の広さ | 既存エアコン設置年 |
| エアコン① | □ 6畳以下  （冷房能力2.2kw） | 円 | | 円 | 畳 |  |
| □ 8畳以下  （冷房能力2.5kw） |
| □ 10畳以下  （冷房能力2.8kw） |
| □ 10畳超える  （冷房能力3.6kw以上） |
| エアコン② | □　6畳以下  （冷房能力2.2kw） | 円 | | 円 | 畳 |  |
| □　8畳以下  （冷房能力2.5kw） |
| □ 10畳以下  （冷房能力2.8kw） |
| □ 10畳超える  （冷房能力3.6kw以上） |
| 合計 | | Ⓒ　　　 円 | Ⓓ　　　 円 | |  | |

注）１　エアコン新設の場合は、「既存エアコン設置年」に新設と記載すること。

注）２　「工事見積額」は、設置箇所ごとの工事費を記載し、工事見積書の額と整合をとること。

注）３　「補助金申請算定用金額」は、工事見積額と１台当たりの補助金上限額を比較して、低い方の額を記載すること。

３　補助金申請額の算定

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 工事見積額  （税込み） | 補助金申請  算定用金額 | 補助金申請額 |
| サッシ設置工事 | Ⓐ　　　　　　円 | Ⓑ　　　　　　円 |
| エアコン設置工事 | Ⓒ　　　　　 円 | Ⓓ　 円 |
| 合計 | 円 | Ⓕ　　　　　　円 | Ⓔ 円 |
| （交付済補助金額） | ― | Ⓖ(交付済補助金額)  （　　　　　円） | Ⓗ(Ⓔ＋Ⓖ)  （　　　　円） |

1. 初回申請の場合、「補助金申請額」は、補助金申請算定額が３０万円以下であればその金額を（千円未満切り捨て）、３０万円を超える場合は３０万円を記載すること。

注２） ２回目以降の申請の場合、Ⓖの欄に既に交付を受けている補助金額を記載すること。

また、Ⓕ＋Ⓖの額が３０万円を超える場合は、Ⓔの欄には３０万円からⒼの額を差し引いた額を記載すること。

別紙２（その１）（サッシ設置工事用（第１面））

作動状況確認書 兼 工事見積書

　　 　 　　年　　月　　日

(申請者名)　　　　　　 郵便番号

　　　様　　 見積業者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事業者名

　　　　　　　　　　　 代 表 者

（電話番号　　　　　　 　　　　　）

　下記のとおり現況を確認するとともに、工事費について見積ります。

　なお、今回設置するサッシは、断熱性についてのＪＩＳ規格適合品を使用します。

記

１　既存サッシの作動状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工  番号 | 既存サッシ | | | | |
| 設置年 | 能力 | 規格（サッシ枠寸法・面積） | | 故障等の状況 |
| サッシ  ① |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ② |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ③ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ④ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ⑤ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ⑥ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ⑦ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |
| サッシ  ⑧ |  | □複層ガラス使用サッシ  □上記以外  (断熱能力なし) | 幅  　　　ｍ  高さ  　　　ｍ | □ 0.9㎡未満  □ 0.9㎡以上1.6㎡未満  □ 1.6㎡以上3.0㎡未満  □ 3.0㎡以上 | □開閉不良  □閉状態でのがたつき  □その他（破損等）  （　　　　　　　　） |

1. 既存サッシが断熱能力を有しないサッシの場合は、「故障等の状況」は記載不要。
2. 住宅新築の場合は、既存サッシの「設置年」、「故障等の状況」は記載不要。

注３）　空き家バンクを利用した家屋の場合、サッシ設置は対象外になること。

別紙２（その２）（サッシ設置工事用（第２面））

２　新設（交換）サッシの工事見積額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施工  番号 | 新設（交換）サッシ | |
| サッシの種類・型番等 | 工事見積額(税込み) |
| サッシ  ① | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ② | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ③ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ④ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ⑤ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ⑥ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ⑦ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| サッシ  ⑧ | <メーカー>  <商品名･型番･規格等> | 円 |
| 計 | | 円 |

注１）　住宅新築の場合は、「工事見積額」は記載不要。

注２）　サッシの種類・型番等（メーカー、商品名･型番･規格等）及び工事見積額が施工番号ごとにわかるものであれば、様式は任意で可。

別紙２（その３）（エアコン設置工事用）

作動状況確認書 兼 工事見積書

　　 　 　　年　　月　　日

(申請者名)　 　　　　　 郵便番号

　　　様　 見積業者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事業者名

　　　　　　　　　　　 代 表 者

（電話番号　　　　　　 　　　　　）

　下記のとおり現況を確認するとともに、工事費について見積ります。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設置場所 | | 既存エアコン | | 新設（交換）エアコン | |
| 施工  番号 | 広さ | 設置年 | 故障等の状況 | 設置機種 | 工事費（税込み） |
| エアコン　① | 畳 |  | □作動不良  □機能低下  □その他（破損等） | ＜メーカー＞  ＜型番＞  ＜冷房能力＞  ｋｗ | 円 |
| エアコン　② | 畳 |  | □作動不良  □機能低下  □その他（破損等） | ＜メーカー＞  ＜型番＞  ＜冷房能力＞  ｋｗ | 円 |
| 計 | | | | | 円 |

注）　エアコン新設の場合は、「既存エアコン設置年」に新設と記載し、「故障等の状況」は記載不要。